

おかげさまで 地域とともに 150 年 伝統を未来へつなぐ
栗東市立金勝小学校 学校だより No.1 令和7年4月9日 児童数285名

水 車



学校教育目標：「瞳を輝かせ めあてをもって やりぬく金勝っ子」
めざす学校：あいさつできる学校 いのちを大切にす学校 うつくしい学校 えがおあふれる学校 おもいやりのある学校

令和7年度がスタートしました

校長 中川 章子

令和7年度がスタートしました。今年度は、42名の1年生が、「金勝っ子」の仲間入りをしました。学級数18学級。全校児童285名と、45名の教職員での出発です。

保護者のみなさま、お子さまのご入学、ご進級おめでとうございます。

子どもたちにとって、4月は新たな多くの出会いがあります。子どもたちがそれぞれの出会いを大切にしながら、仲間とともに豊かに学び合い、人として大きく成長できますことを願っています。

本校の学校教育目標は、『瞳を輝かせ めあてをもって やりぬく金勝っ子』です。始業式では、学校生活を通して次のような子どもに一人ひとりが近づくことができるようにと、お話をしました。

かしこく：自ら学び考える子 やさしく：助け合える子
たくましく：最後までがんばりぬく子 しなやかに：夢にむかって挑戦する子



運動場の桜と校舎

私たち教職員は、『あいさつができる学校・いのちを大切にす学校・うつくしい学校・えがおあふれる学校・おもいやりのある学校』を合言葉に、子どもたち一人ひとりの個性を生かし、楽しく伸びやかに、時には温かく、時には厳しく関わりながら、子どもたちにとって安心できる学校、楽しい学校になるよう、全力を尽くして教育活動に取り組んでまいります。

今年度は、創立150周年を迎える歴史的な一年となります。150年もの長きにわたり本校の歴史をつないでくださった地域のみなさま、先達の方々に対する感謝の気持ちを忘れることなく、本校の教育が一層よりよきものとなるよう精進してまいります。

どうぞ、保護者のみなさまや地域のみなさまのご支援・ご協力をお願いいたします。